

初コラボ！2つのローカル鉄道“流鉄”“竜鉄”が登場するオリジナルストーリー 龍ヶ崎 machimin「どっち？りゅうてつ」パネルシアター上演(7/21)

コミュニティスペース「龍ヶ崎^{ま ち み ん}machimin」(関東鉄道竜ヶ崎駅改札横)では、こどもたちの夏休みにあわせた無料の観劇体験として、パネルシアター作品上演イベントを令和7年7月21日(月・祝)に開催します。

上演作品は、今回のイベントにあわせ考案された新作劇で「鉄道と地域文化」をテーマにした作品『どっち？りゅうてつ』。

千葉県流山市を走る“流鉄”^{りゅうてつ}(流山線)と、本市を走る“竜鉄”^{りゅうてつ}(関東鉄道竜ヶ崎線)の2つのローカル鉄道がコラボレーションするオリジナルストーリーです。劇中には、それぞれの地元の特産品である「みりん」(流山市)や「コロッケ」(龍ヶ崎市)が登場し、楽しみながら、地域文化を学べます。

全国で鉄道をテーマにパネルシアターを上演している「人形劇団うんてい」が、布製のパネルにキャラクターを貼ったり動かししたりしながら、音楽や歌に合わせて物語を展開し、お子さまにも視覚的に楽しく、伝わりやすい内容となっています。

報道機関の皆さまには、事前の告知及び当日の取材を賜りますよう、お願い申し上げます。

【コミュニティスペース龍ヶ崎 machimin とは】

地域住民らが気軽に立ち寄れる新たな交流拠点を創出することで、地域活性化を支える人材の発掘をすることを主な目的として令和7年5月開設。

運営には、千葉県内を走る鉄道・流鉄流山駅脇で「流山 machimin」を運営している、**手塚純子氏**(株式会社 WaCreation 代表取締役・地域活性化起業者^{※1}(龍ヶ崎市地域共創アドバイザー))に協力いただいています。

※1 地域活性化起業者

「企業派遣型」(常駐)、「副業型」の種類がある総務省の制度。三大都市圏の企業の社員が地方自治体に派遣され、地域課題の解決や活性化に取り組みます。



■ 日時	令和7年7月21日(月・祝)11時～／13時～／15時～の3回公演(1回15分程度)
■ 場所	龍ヶ崎 machimin (関東鉄道竜ヶ崎駅改札横・龍ヶ崎市3903-1)
■ 申込	事前申し込み不要、当日会場までお越しください
■ その他	報道機関向け駐車場あり(別紙参照) 〒301-0004 茨城県龍ヶ崎市馴馬町697 関東鉄道竜ヶ崎駅前駐車場

担当課

龍ヶ崎市 市民経済部 商工観光課 ふるさと納税グループ
担当者:小室・大徳(こむろ・だいとく) 連絡先:0297-64-1111(内線138)

別紙 報道機関駐車場案内

〒301-0004 茨城県龍ヶ崎市馴馬町697 関東鉄道竜ヶ崎駅前駐車場

